

**株 式 情 報** (2020年5月31日現在)

発行可能株式総数 16,900,000株  
 発行済株式の総数 5,943,052株  
 (内自己株式数) (39,486株)  
 株主数 5,771名  
 単元株式数 100株  
 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社ニイタカSC	1,175,620株	19.91%
ニイタカ社員持株会	423,809株	7.18%
つくしの会持株会	193,270株	3.27%
森田千里雄	170,559株	2.89%
ニイタカ会持株会	170,490株	2.89%
株式会社商工組合中央金庫	115,800株	1.96%
阪本薬品工業株式会社	110,990株	1.88%
大日製罐株式会社	110,990株	1.88%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	98,600株	1.67%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	83,000株	1.41%

**株 主 メ モ**

上場市場 東京証券取引所 市場第一部  
 証券コード 4465  
 決算期 毎年5月31日  
 公告方法 電子公告 (<https://www.niitaka.co.jp/>)  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。  
 1単元の株式数 100株  
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土日祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続取扱店(住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店及び全国各支店 フラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行(※)及びみずほ銀行の本店及び全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。



本社

**会 社 情 報**

社 名 株式会社ニイタカ  
 資 本 金 5億8,519万円(2020年5月31日現在)  
 設 立 1963年4月  
 業 務 内 容 1.業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤の製造販売  
 2.固形燃料の製造販売  
 3.食品添加物(殺菌剤)の製造販売  
 4.医薬部外品の製造販売  
 5.衛生管理支援サービス等の提供  
 6.化粧品原料の製造  
 社 員 数 連結 358名(2020年5月31日現在)  
 単体 240名(2020年5月31日現在)  
 本 社 〒532-8560  
 大阪市淀川区新高一丁目8番10号  
 TEL.06-6391-3266  
 FAX.06-6395-2536  
 営 業 拠 点 東京・札幌・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡  
 工 場 滋賀県犬上郡多賀町  
 茨城県龍ケ崎市  
 連 結 子 会 社 株式会社ユーホーニイタカ  
 スイショウ油化工業株式会社  
 新高(福建)日用品有限公司(中国)  
 尼多伽(上海)貿易有限公司(中国)  
 新高(江蘇)日用品有限公司(中国)

**株主様工場見学会中止のお知らせ**  
 例年10月に開催しております株主様工場見学会につきましては、新型コロナウイルス感染症にかかる昨今の状況を踏まえ、開催中止とさせていただきます。  
 何卒ご理解、ご了承くださいませようお願い申し上げます。



第58期  
**決算レポート**

2019年6月1日~2020年5月31日

東証第一部 証券コード：4465

**株主の皆様へ**

**4期連続で増収増益を達成しました**



代表取締役社長 奥山 吉昭

当社は、フードビジネス業界の多様化するニーズに対応し、洗浄力に優れコストパフォーマンスのよい食器洗浄機用洗浄剤や感染症予防に貢献できる除菌用アルコール製剤等の販売、衛生サービス等の提供に努めてまいりました。

これらの活動の成果に加え、新型コロナウイルス感染症の影響で1月末からアルコール製剤の売上が大きく伸長したことにより、感染拡大による国内外の経済活動減速に起因するマイナス影響をある程度相殺することができました。

これにより、当連結会計年度の売上高は、177億2千3百万円(前期比 1.3%増)となりました。

利益につきましては、売上増加に加え、原材料費率が低下したことや様々なコスト削減施策が順調に進んだこと等により、営業利益は、16億1千7百万円(同 39.3%増)、経常利益は、15億7千1百万円(同 30.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、10億5千8百万円(同 28.6%増)となりました。

**経 営 理 念**

私たちは、高品質・高使用価値の製品・サービスを主にフードビジネス業界へ提供することを通じ、「取引先とユーザー」のお役に立ち、「株主と会社」に利益をもたらす、「社員とその家族」を幸せにすると同時に「地域社会」に貢献し、社会に信頼され、発展する企業を目指しています。  
 これを「四者共栄」と一言で表しています。  
 そして、私たちは常にこの「四者共栄」を念頭に行動いたします。

**経 営 方 針**

私たちは、常にお客様の満足を追求し行動します。  
 そのために「品質第一主義」と「真の全員参加」の経営を行います。

品質第一主義の経営

真の全員参加の経営



## 営業の概況

### <当社グループ製造品>

(業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤・固形燃料等)

新型コロナウイルス感染症の影響により感染予防に役立つ製品への需要が急速に高まり、除菌・消毒用アルコール製剤の売上が増加しました。一方で、緊急事態宣言の発令を受けて飲食業界やホテル業界の休業等の影響を受けた結果、除菌・消毒用アルコール製剤以外の洗剤洗浄剤や固形燃料等の売上が減少しました。なお、中国子会社においては年明けより同感染症によって工場の操業や営業活動の休止を余儀なくされましたが、通期では当社グループの売上高伸長に一定の貢献を果たしました。

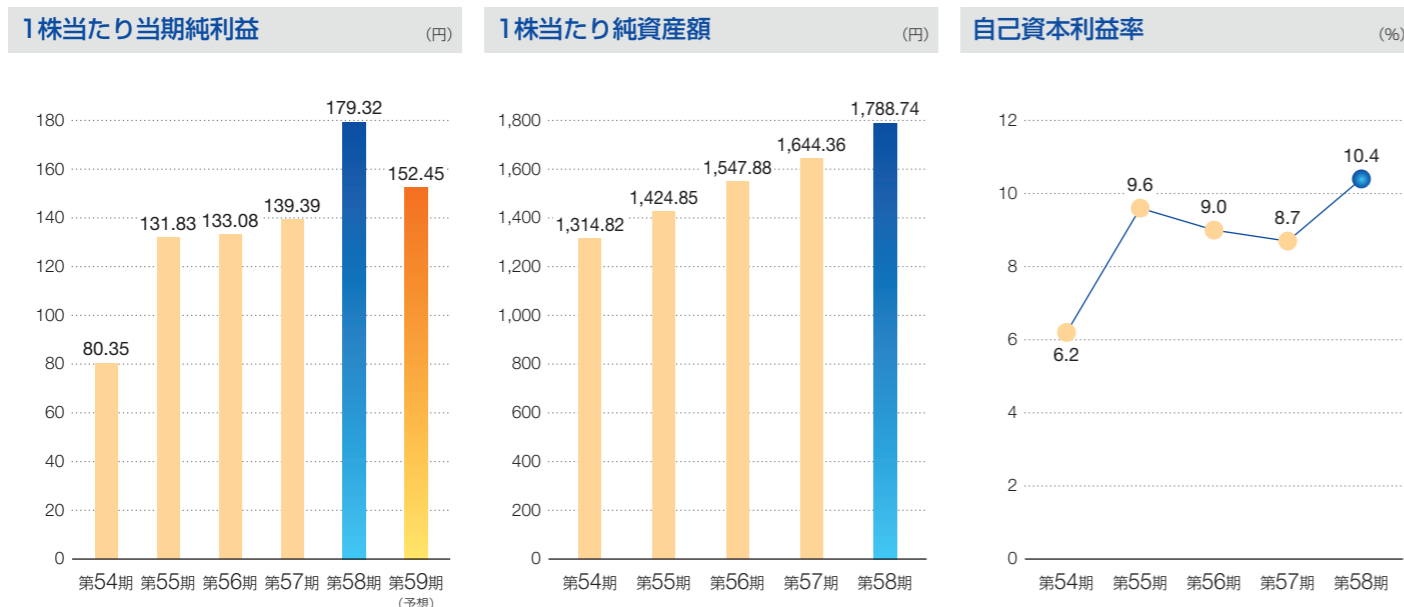
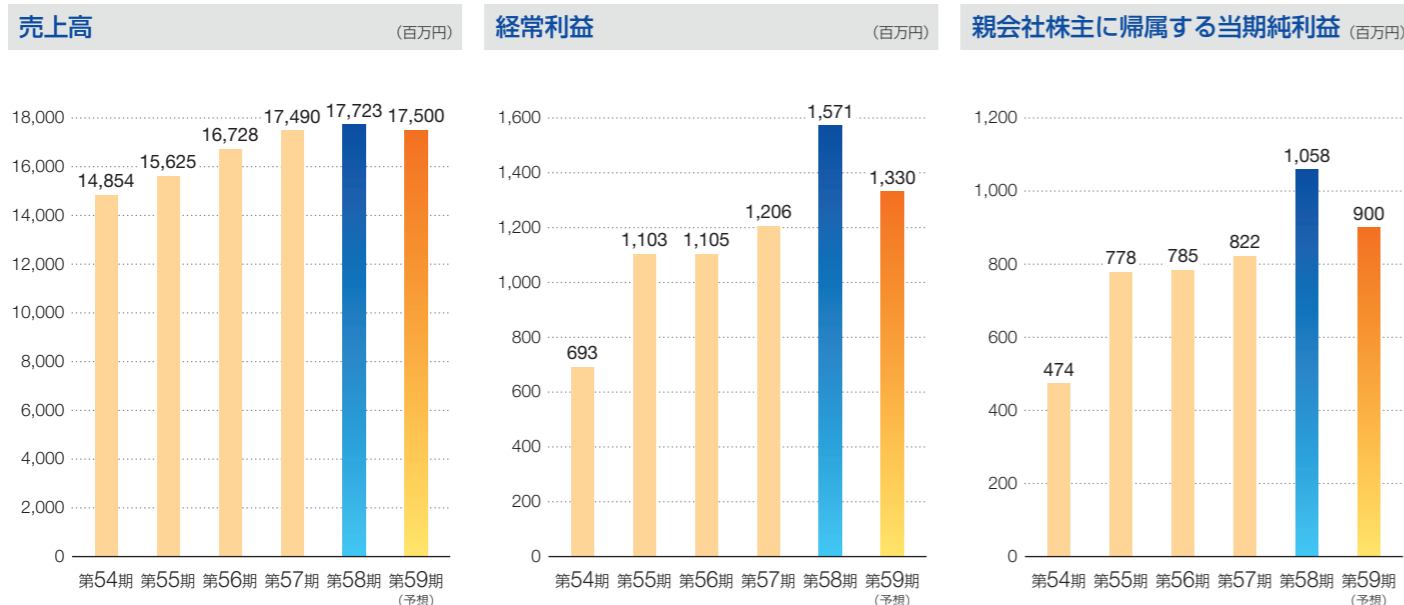
その結果、当連結会計年度の当社グループ製造品売上高は、139億1千5百万円（前期比 2.8%増）となりました。

### <仕入商品等>

当連結会計年度の売上高は、38億7百万円（同 3.6%減）となりました。

	第56期	第57期	第58期
	2017年6月1日～ 2018年5月31日	2018年6月1日～ 2019年5月31日	2019年6月1日～ 2020年5月31日
売上高(千円)	16,728,523	17,490,806	17,723,180
経常利益(千円)	1,105,621	1,206,621	1,571,816
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	785,673	822,887	1,058,619
純資産額(千円)	9,138,199	9,707,664	10,559,936
総資産額(千円)	16,210,092	17,099,722	17,777,553
1株当たり純資産額(円)	1,547.88	1,644.36	1,788.74
1株当たり当期純利益(円)	133.08	139.39	179.32
自己資本比率(%)	56.4	56.8	59.4
自己資本利益率(%)	9.0	8.7	10.4

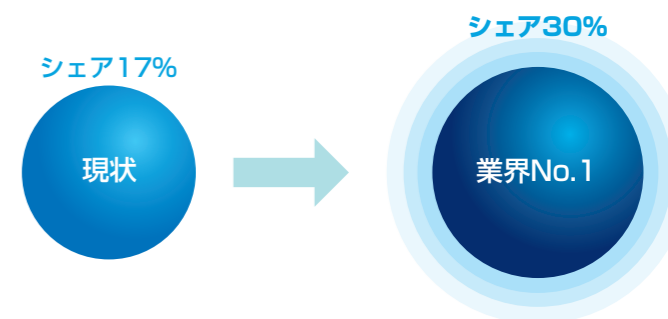
## 財務ハイライト



## 長期目標

### 「経営の質、業界No.1」企業へ

当社は、業務用洗剤・洗浄剤市場でのシェアを現在の17%から30%に伸ばすとともに、「経営の質、業界No.1」企業を目指してまいります。



## 中期経営計画

### 中期経営計画 (NIP Q60) の主要な方針

**方針1 「利益を伴った成長」**  
将来の持続的な事業成長を可能とするため、経営効率を高め経営基盤を強化

- ① 顧客との更なる信頼関係の構築
- ② 競争力のある製品開発
- ③ 製造コストの低減
- ④ 生産性向上と業務のスリム化

**方針2 「事業分野の拡大」**  
新事業などの新たな分野へ進出し、将来に向けて成長し続ける企業を実現

- ⑤ 戦略的M&Aや新規市場への参入

## TOPICS

### 店舗・施設用洗浄剤:「ケミガード ふいてウイルス除去」

2020年6月に業務用新製品として、「ケミガード ふいてウイルス除去」を発売いたしました。本製品は店舗や施設において必要とされる感染予防ガイドラインに沿った営業を容易にするためのニューノーマル対応ウイルス除去剤です。

緊急事態宣言も解除され、徐々に経済活動や人々の生活も元に戻りつつあります。そのような中、飲食店、スーパー、各種施設などの営業にあたっては、国からの要請により、各業界団体などが策定した感染予防ガイドラインに沿った運営が必要とされました。

ガイドラインには、一例として、飛沫感染防止のためのアクリル製パーティション、ビニールカーテン、フェイスガードなどの設置、使用が推奨されています。しかし、これらは感染予防に使用されるアルコール消毒液に弱い材質であるため、清掃に適したウイルス除去剤がありませんでした。このような問題を解決するため、材質影響がなく、どこにでも安心して使用できる本品を開発いたしました。

また、本品は人手不足という社会的課題にも配慮し、2度ぶき不要にもかかわらず、洗浄、除菌、除ウイルスが同時にできる製品です。洗浄成分には食品にも使用できる安全性の高い成分を配合し、使用する人にもやさしい洗浄剤となっています。

このようにモノにも人にも優しく、簡単にウイルス除去できることが評価され、発売後、想定を超える多くのお客様にご注文をいただいております。

引き続き、変化する社会に対応し、貢献できる企業を目指し、新たな製品、サービスの開発をスピーディに行ってまいります。

